

献呈の辞

横川 新先生は、平成一九年三月三十一日をもって、定年により、本学を退職されました。

先生は、昭和四三年四月に成城大学経済学部にご赴任になられ、昭和五二年四月の法学部の開設と同時に本学部に所属されました。以来、三〇年の永きにわたって、研究と教育に多くの功績を残され、その間、昭和六二年四月から平成三年三月までは図書館長として、平成三年四月から平成七年三月までは大学院法学研究科長として、平成九年四月から平成一一年三月までは法学部長として、そして平成一一年四月から平成一三年三月までは学長として、学内行政にも多大な貢献をされました。

先生は、草創期の法学部において、文字通り中心的メンバーとしてその基礎作りに力を尽くされました。今日の法学部の発展は、先生のご尽力なしにはなし得ないものであります。

ここに、わたくしどもの感謝のささやかな証として、成城法学第七七号を記念号として先生に捧げ、併せて先生のご古稀を祝賀させていただく次第です。

平成二〇年二月

成城大学法学部長

今 野 裕 之